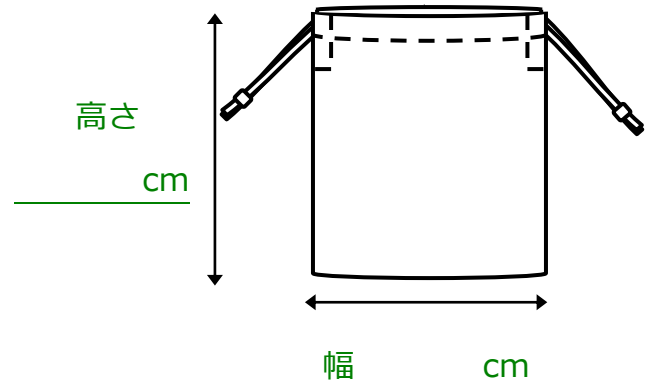


## 裏地付きの巾着 マチなし・ひも両側

- ひもの通し口は、片側・両側どちらでも出来る巾着の作り方です。
- 布を縦長に裁ち、半分に折り返すので、柄に天地がある場合には中心ではぎ合わせる必要があります。
- 裏布は横を計算式通り、縦は5mm程引いた寸法で裁つと内側のもたつきを抑えられます。

作りたい巾着の寸法を記入



### 柄に上下がある布の計算 表・裏各2枚

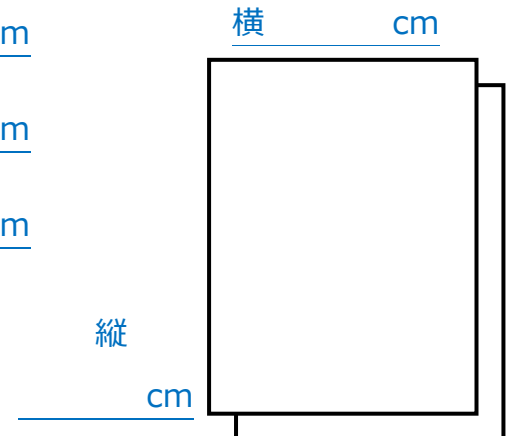
$$\text{高さ } \underline{\hspace{2cm}} \text{ cm} + \text{縫代 } 4\text{cm} = \text{縦 } \underline{\hspace{2cm}} \text{ cm}$$

$$\text{幅 } \underline{\hspace{2cm}} \text{ cm} + \text{縫代 } 3\text{cm} = \text{横 } \underline{\hspace{2cm}} \text{ cm}$$

$$(\text{幅 } \underline{\hspace{2cm}} \text{ cm}) \times 2 + 20\text{cm} = \text{ひも } \underline{\hspace{2cm}} \text{ cm}$$

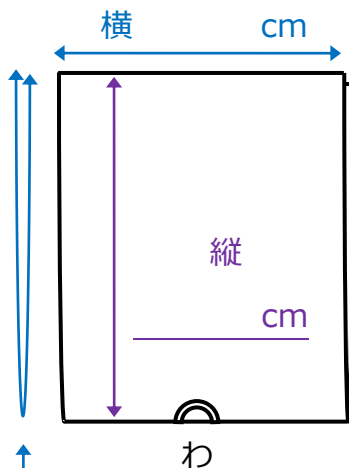
※ ひもの長さは用途によって調整する。

※ ひもを片側にする場合は1本、両側の時は2本用意。



### 柄に向きがない布の計算 わにして裁つ 表・裏各1枚

「わ」とは布を2つに折り畳んだ際の折山の部分です。わにして裁った布を広げると、青い字の寸法になります。



$$\text{高さ } \underline{\hspace{2cm}} \text{ cm} + \text{縫代 } 3\text{cm} = \text{縦 } \underline{\hspace{2cm}} \text{ cm}$$

$$\text{幅 } \underline{\hspace{2cm}} \text{ cm} + \text{縫代 } 3\text{cm} = \text{横 } \underline{\hspace{2cm}} \text{ cm}$$

$$(\text{幅 } \underline{\hspace{2cm}} \text{ cm} \times 2) + 20\text{cm} = \text{ひも } \underline{\hspace{2cm}} \text{ cm}$$

※ ひもの長さは用途によって調整する。

※ ひもを片側にする場合は1本、両側の時は2本用意。

広げた時の縦の寸法 →  $(\text{高さ } \underline{\hspace{2cm}} \text{ cm}) \times 2 + \text{縫代 } 6\text{cm} = \text{縦 } \underline{\hspace{2cm}} \text{ cm}$